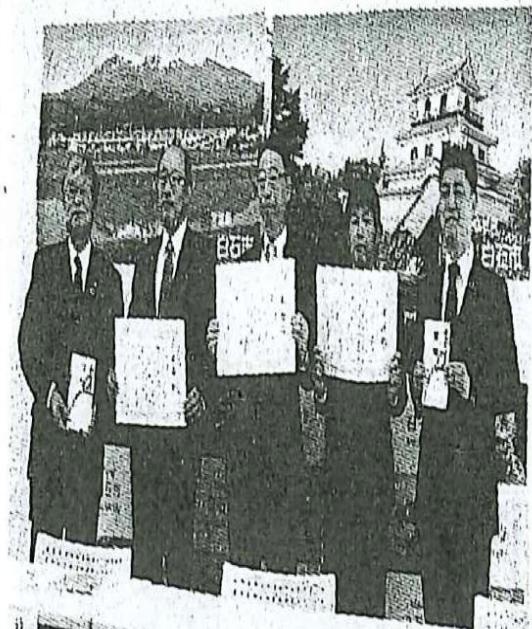


白石市 藏王リースらが寄付金贈呈



感謝状が贈られた3社

白石市は20日、同市防災センターで「白石みらい教育基金」に計105万円を寄付した3社に対し、寄付金は2024年4月に開校する不登校特例校「白石きぼう学園」の環境整備資金に充てられ

る。同学園は子どもたちが自分に合った学びを選択できるようにするため、個々の学習状況に応じた学び直しの時間や興味関心に基づく探求活動などを取り入れ、地域や企業との交流を行うことで、社会的自立に結び付けることを目指している。

寄付者は蔵王リース（名取市役所）、白石倉庫（白石市役所）、太宰榮一代（オフィスコープレーシヨン）の3社。寄付贈呈を行つた。

感謝状贈呈後、山田裕一市長は「不登校の子どもたちや、その家庭に対して多くの企業や社会が協力していることを発信していきたい。今回の寄付はとても温かい支援であると深く感謝している」と感謝を述べた。

太宰社長は「市が教育に力を注いでいることを全国発信してもらえるような機会になつてほしい」と展望を述べた。続いて平間代表は「市が力を入れて立てるから嬉しい」と述べ、浜尾直人仙台営業所長は「この市で生まれ育つてよかつたと思われ、地域活性化につながるよう貢献していきたい」と話した。